

長久手市行政評価票

事業番号	15	事業の名称	男女共同参画推進事業		担当部署	部	課					
						くらし文化部	たつせがある課					
基本方針	(4)文化をみがき、人が輝くまち	分野別項目	(6)男女がともに尊重し、協力し合うまちをつくる	施策の進め方	(1)男女共同参画社会に向けての意識改革と人権尊重	フラッグ	F1「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～					
						フラッグ項目	(26)男女共同参画プランに基づく女性の社会進出の促進					
事業の概要	男女共同参画の視点に立った取組を実施し、市内の環境整備を図る。情報紙作成、PR事業等を実施し、市民(企業)・市役所双方で、男女共同参画社会の実現を目指す。				他市町の実施状況(近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市 第2次男女共同参画基本計画*DV基本計画含む(H24~28) 尾張旭市 男女共同参画プラン(H17~26) 豊明市 第2次男女共同参画プラン(H19~26) 日進市 第2次男女平等推進プラン(H23~32) 東郷町 男女共同参画プラン(H20~29)						
事業期間	事業開始年度	平成15年度	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費(単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象(だれ、何に対して)	市民・市内の企業等団体及び市役所内					うち	一般財源	16	36	117	115	65
事業の意図(対象をどのような状態にしたいか)	男性と女性が性別にとらわれず能力を発揮し、互いを尊重しつつ責任をわかちあうまちづくりを進める。					国費・県費	0	0	0	0	0	0
						地方債	0	0	0	0	0	0
					その他	0	0	0	0	0	0	
					受益者負担額	0	0	0	0	0		

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する事務事業	対象(だれ、何に対して)	目的		事務事業の実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段(いつ、どのような手段を使って)	意図(対象をどのような状態にしたいか)			H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳(単位:千円)	評価	評価の説明
										H26目標値	H26予算			
① 男女共同参画標語・川柳募集事業	市民(小学5年以上)に	4月~7月~10月~1月~	男女共同参画の考え方を身近に感じてもらおう。	小中学生の部 225人 一般の部 15人	応募人数	69 240 80	人	前年度実績+2割増	16 26 14	36 24	入賞者記念品 16千円	A 維持 維持	特に中学生からの応募が増え、男女共同参画への理解、関心を深めるきっかけとなった。	
② 男女共同参画出前講座	市民(市内の企業、地域団体等)に		男女共同参画の意識啓発を図る。	自治会向け1回、参加者40人 地域団体向け1回、参加者14人	出前講座回数	- 2 2	回	市内企業向け1回 地域団体向け1回	- 40 40	- 40	講師報償金 40千円	A 維持 維持	市民の関心のある身近なテーマで講座を開催したことで、市民が男女共同参画について学ぶきっかけとなった。	
③ 男女共同参画プロジェクト事業	市民に		男女共同参画に関わる市民人材の発掘及び育成を行い、主体的な取組を担う男女共同参画サポートチームをつくる。	ワークショップ6回、参加者のべ90人 トークセッションイベント1回	男女共同参画サポートチームへの参加人数	- 7 16	人	ワークショップ定員20名のうち8割程度が継続的な取組に参加することを旨とする。	- 51 11	- 51	講師報償金 49千円	B 維持 削減	男女共同参画について学び、実践する男女共同参画プロジェクト市民チーム「N十色(ながくてといる)」が、情報紙の企画・編集や、トークセッションイベントの企画に関わることで、市民目線での啓発を行うことができ、市民意識の向上につながった。	
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	③ 男女共同参画プロジェクト事業	今後は、ワークショップ形式でなく、気軽にチームメンバーが交流し、語り合う機会を持ちながら、市の施策事業(講座、セミナー等)へ、メンバーが主体的に関われるよう促していく。		